**研究課題**：AYA世代がん患者の精神心理的支援プログラムの実施可能性と予備的有用性の検討に関する多施設共同後ろ向き観察研究

1. **研究の目的**

本研究は、多施設で実施しているAYA 世代がん患者の精神心理的支援プログラムの実施状況を分析することで、プログラムの実施可能性と予備的な有用性を検討することを目的とします。

1. **研究の方法**

2020年1月16日から2021年3月31日までの調査対象期間中に各研究実施機関を受診した研究対象者の診療録（カルテ）から患者様の苦痛や困りごと、それに対してどのようなケア、対処、サポートが実施されたかの情報を得て、各施設で支援プログラムが行われているか、役に立っているかを検討しました。最終的に、各施設より匿名化された状態で国立がん研究センターに情報が収集され、国立がん研究センターで統合して解析を行います。

1. **研究期間**

調査期間は2020年1月16日から2021年3月31日まで。

倫理委員会で承認された後、2022年3月31日までを解析期間とします。

1. **研究に用いる資料・試料、情報の種類**

【参考】

カルテ番号、生年月日、疾患名、病期、治療内容、治療歴、気持ちのつらさの得点とスクリーニングシートのチェック項目、それに関連した診療、ケア、多職種による支援状況等になります。

1. **外部への資料・試料、情報の提供、研究成果の公表**

データの取りまとめ機関である国立がん研究センターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。本研究で収集した情報は、本研究の目的と関連が深い別の研究に将来的に利用することもありますが、実際に行う際には適切な手続きを踏んで行います。

この研究の結果は、国内外の学会で発表し、査読のある専門学術誌に投稿します。また、公開データベース（UMIN）への登録・公表を行っています。

1. **研究組織**

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構　埼玉県立小児医療センター

研究責任者：所属 　血液・腫瘍科　　医長 　　　森 麻希子

研究分担者：所属　 血液・腫瘍科 　 科長　　　　　康　勝好

　　　　　　　　　 血液・腫瘍科　　医長　 　　 　荒川 ゆうき

　　　　　　　　　 血液・腫瘍科　　医長　　　　 大嶋 宏一

　　　　　　　　　 血液・腫瘍科　　医長　　　　 福岡　講平

　　　　　　　　　 血液・腫瘍科　　医長　　　　 窪田　博仁

　　　　　　　　　 血液・腫瘍科　　医長　　　　 三谷　友一

1. **お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先**

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、２０２２年３月３１日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構

埼玉県立小児医療センター

医事担当（代表048-601-2200）